



いま 学校には 地域には



社会教育士

が必要です

詳しくはコ
チラから



文部科学省
社会教育士特設サイト



社会教育士とは？

令和2年度から始まりました

学びを通じて、人づくり、つながりづくり、地域づくりに**中核的な役割**をはたす専門人材の称号です。

人と人、組織と組織をつなぐ



より多くの人に、
わかりやすく、共感
しやすい方法で積極
的に伝える



コーディネート
能力

活動への意欲・自発性
を引き出す



プレゼンテー
ション能力

ファシリテー
ション能力

社会教育士

講習や養成課程をとおして養われる**3つの力**を生かし、教育行政のみならず**様々な場**で活躍することが期待されています。

社会教育士の称号を取得するには？

分割受講も可能です！

※詳細は別紙参照

◎社会教育主事講習の受講

受講場所	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター（東京上野）	
受講時期	[A] 7～8月	[B] 1～2月
申込方法	沖縄県教育委員会へ必要書類を提出 ※詳しくは、お問合せ下さい。	
費用	受講料は無料 ※テキスト代、交通費、宿泊費、食費、インターネット受講に関する費用は受講者側の負担となります。	

受講場所	沖縄県南部合同庁舎（那覇市旭町）	
受講時期	[B] 1～2月	
申込方法	沖縄県教育委員会へ必要書類を提出 ※左記同様	
費用	受講料は無料 ※テキスト代、交通費、宿泊費、食費、インターネット受講に関する費用は受講者側の負担となります。	

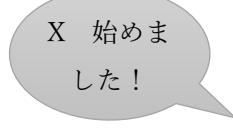
◎大学及び短期大学の養成課程の受講

養成課程を開設している大学等で受講可能

※通信課程により履修が可能な大学もあります。

開設大学一覧は、文部科学省のwebページから

場所、時期、申込方法、費用等については各大学にお問合せ下さい。



☆社会教育主事講習について(4科目8単位)

受講科目	生涯学習概論	生涯学習及び社会教育の本質について理解を図る
	社会教育経営論	多様な主体と連携・協働を図りながら、学習成果を地域課題解決や地域学校協働活動等につなげていくための知識及び技能の習得を図る
	生涯学習支援論	学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を図る
	社会教育演習	社会教育主事の職務を遂行するために必要な資質及び能力の総合的かつ実践的な定着を図る
受講資格 右の①～③ のいずれか に該当	①大学・短期大学卒業程度以上 ・大学2年以上在籍、62単位以上修得 ・高等専門学校卒業	③その他 ・2年以上社会教育に関係のある職を経験した者 ・4年以上教育に関する職を経験した者 ・その他文部科学大臣が認めた者
	②教員普通免許取得	

どのような場での活躍が期待されるのか？



- ・地域と子供の学びをつなげる **コーディネーター**として
- ・校内研修や全体計画作成をとおした、教職員の地域連携に対する意識向上を図る **ファシリテーター**として
- ・分野や組織を越えた連携・協働を促進する **中核的人材**として

地域連携担当を始めとした、学校と地域の連携の推進役としての活躍が期待されています。

<お問い合わせ> 沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター
〒900-0029 那覇市旭町116-37 南部合同庁舎4階 TEL 098-864-0474 Fax 098-864-0476
E-mail: manabee@pref.okinawa.lg.jp



社会教育士

令和6年度 社会教育主事講習[B]沖縄会場のお知らせ

日程	令和7年1月14日(火)～2月20日(木)
対象	※1/14～2/11：オンデマンド受講(一部ライブ配信)、 2/12～2/20：集合研修 社会教育主事講習等規定第2条の各号のいずれかに該当する方(例：普通教員免許保持者等)
主催	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
会場	沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター(南部合同庁舎4階)
社会教育主事講習科目	・生涯学習概論 ・社会教育経営論 ・生涯学習支援論 ・社会教育演習

分割受講について

※すべての科目を一度に受講すると、講習期間が長期にわたるため、科目を分割して受講することも可能です。

☆4科目を[A](夏季：7～8月)と[B](冬季：1月～2月)に分けて受講も可能です。

※沖縄会場は[B]のみ

例1) [A]で2科目、[B]で2科目受講

- ・オンデマンド配信(一部ライブ配信)が2科目(生涯学習概論、社会教育経営論)あり、職場や自宅で受講できます。
- [B]で参集(一部ライブ配信)での2科目(生涯学習支援論、社会教育演習)を受講
- ※ただし、①生涯学習概論、②社会教育経営論、③生涯学習支援論、④社会教育演習の順に受講する必要があります。

例2) 4科目を複数年に分けて受講する。

- ・令和6年度で概論、経営論を受講、令和7年度以降で支援論、演習を受講する。

※他の実施機関や実施大学によって受講方法は異なります。

例1) ☆国立教育研究所社会教育実践研究センターの場合

7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				

- ◎ [A] で生涯学習概論、社会教育経営論をオンデマンド、ライブ(修了テスト)受講
※オンデマンド受講なので、業務への影響が少ない。旅費等の経費がかからない。
- ◎ [B] 沖縄会場で生涯学習支援論、社会教育演習を参集で受講
※実質7日間の参集、3日間のライブ配信で受講可能
※ライブ配信は、終日職場又は自宅(集中して受講できる環境なら可)での受講となります。

2025	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
1月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	

年度をまたいでの受講も可能です！
詳細は裏面へ

別紙

例2) ☆年度をまたいでの受講の場合

2025	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
1月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			

※表は令和6年度のもの

2025	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
1月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				

◎令和6年度[B]でオンデマンド受講
 ◎令和7年度[B]でライブ配信、参集での受講

☆他にも様々な受講方法があります。詳しくは当センターまでお問合せください。

**教育委員会だけでなく、全ての行政部局
 に社会教育士は必要です！**
**防災や福祉、都市計画まで、多くの分野に
 係る専門的な知識、技能が習得できます。**



※文部科学省 web ページより

<お問い合わせ> 沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター
 〒 900-0029 那覇市旭町 116-37 南部合同庁舎4階 TEL 098-864-0474 Fax 098-864-0476 4
 E-mail: manabee@pref.okinawa.lg.jp



令和6年度

社会教育主事講習[B]沖縄会場のお知らせ

日程 令和7年1月14日(火)～2月20日(木)
 ※1/14～2/11：オンデマンド受講(一部ライブ配信)、 2/12～2/20：集合研修
 対象 社会教育主事講習等規定第2条の各号のいずれかに該当する方(例：普通教員免許保持者等)
 主催 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
 会場 沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター(南部合同庁舎4階)
 社会教育主事講習科目 ・生涯学習概論 ・社会教育経営論 ・生涯学習支援論 ・社会教育演習

受講者(社会教育士)の声

1 社会教育主事講習を受講した理由は何ですか？



コミュニティースクール(CS)に関心があり、社会教育主事講習を受講しました。

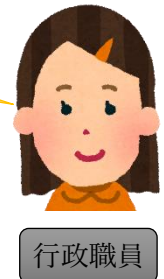
地域資源の発掘、社会教育施設と学校をつなぐための、技術的専門的な知識を得るために受講



社会教育担当になり、必要な資格(称号)と思い、受講しました。



地域づくりを推進していく中で、前任者から専門的な知識や全国の多くの事例を知ることが出来ると勧められ受講。



2 講習内容についてはどうでしたか？



日程的に厳しかったですが、専門的な講習で、自身に関わってきた事業等の裏付けとなりました。(行政職員)

多くの実践事例が紹介され参考になった。交流の場面では、社会教育に関わる多くの人と情報交換が出来、視野が広がった。(行政職員)



社会教育の歴史から、未来への取り組みについて理解ができ、学校としての関わりについての理解が深まった。(教諭)

日程的に厳しかったですが、専門的な講習で、自身に関わってきた事業等の裏付けとなりました。(行政職員)



初めての教育行政での業務で不安が大きかったが、講習により全体像が掴みやすくなった。(行政職員)

学校が抱えている課題について、社会教育の視点から捉えることができ、解決に向けた取り組みにの選択肢が増えた。(教諭)



3 現在の業務にどのように活かされていますか？

地域連携担当ではあるが、具体的な動きは出来ていない。受講で得た知識を活かすため、現状は地域の社会教育関係施設等の把握を行っている(教諭)



管理職の依頼により、“放課後子ども教室”を、校内に開設。自由の交流できる居場所を提供。受講した仲間からの助言があった。(地域連携コーディネーター)



校内研修、総合的な学習の時間担当として、地域と連携したキャリア教育を実践。地域人材を活用した取り組みを推進しながら、職員や地域住民へのCSの理解に、講習で得た知識が役立っている。(教諭)



不登校や引きこもり等の児童生徒が増えてきており、体験活動が少ない。青少年の家や社会教育施設を利用した体験活動の企画に役立った。

(教諭)



校内で活動している地域住民の存在や活動への理解が深まり、出来る範囲での協力できるようになった。(学校職員)



4 受講を考えている皆さんに一言！

生涯学習概論、社会教育経営論は、オンデマンド受講ですが、非常に勉強になります。経営論では、多くの事例発表があり、“地元で実施するには、どう工夫したらいいか”を考えながら視聴するとよかったです。“1日に何コマ”と計画的に受講しないと後半がきついです。



社会教育演習は4日間終日、地域の課題解決に向けての社会教育の事だけを考える濃厚な期間でした。きつかったが、充実感、達成感がありました。

受講者同士のネットワークもでき、受講後もそれぞれの活動に刺激を受け、相談には多くのアドバイスをもらっています。



業務との調整になりますが、1回の講習で4科目全て受講ではなく、[A]でオンデマンド2科目、[B]で参集2科目と分割した方が負担はすくないと思います。



コミュニティースクール(CS)や、学校運営協議会等、学校、地域の連携について国の最新の動向が学べる事ができ、学校との連携がスムーズに出来るようになった。



<お問い合わせ> 沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター
〒900-0029 那覇市旭町116-37 南部合同庁舎4階 TEL 098-864-0474 Fax 098-864-0476
E-mail: manabee@pref.okinawa.lg.jp